

LIBRARY

ライブラリーからの
ご案内

2030 年の世界地図帳

—あたらしい経済と SDG s、未来への展望

落合陽一 著 SB クリエイティブ (2019)



2010 年に採択された SDGs。17 種もの目標は世界を新しいルールに変えていった。

一日、1.25 ドル(日本円で 130 円)で働く人はアフリカに約 50% もいる。ただ、これは日本からはほど遠い世界の話だ。貧困に陥っている人はアフリカで 70% もいる。これを身近に考えることはとても難しい。だが、自分なりに意見を持ち、日々行動することで SDGs がより身近に感じられると思う。

また今の日本は、輸入に頼っているという現状がある。実際、今日本は国土の 1.7 倍の資源が必要だと言われている。環境も大きな問題だ。AI の登場や自動運転の自動車、多くのものが人々の暮らしを変えていくであろう。2020 年以降、アメリカやヨーロッパ各国、または中国の産業がさらに急速に発展していくと言われる。日本は車の自動運転、すべてを EV 車両にすることを 2040 年までの目標に掲げているが、現実的ではない。一方ヨーロッパ、アメリカ、中国は 2031 年には完全自動運転、すべてを EV 車両にする考えを示している。

しかも、日本は高齢化社会を迎え、1 人の若者が約 3 人の老人の介護をしなければならなくなる。そんな中、社会人たちは働き、国を支えていけるのだろうか。

日本は、人口問題、経済の問題、環境問題など、SDGs に取り組まなければならない。